

障がいへの理解の促進
障がい者の自立と社会参加の促進

平成33年度
三重とこわか国体・三重とこわか大会開催

平成32年度
東京オリンピック・パラリンピック開催

日本選手権などの大規模大会の誘致

平成30年度
三重とこわか国体・三重とこわか大会開催決定
実行委員会の設置

平成29年度
ボッチャ国際大会開催※

日本初!

※ ボッチャ国際大会
平成30年3月
三重県営サンアリーナ（三重県伊勢市）



マスコット
とこまる

ボッチャ：

ボッチャはパラリンピックの正式競技の一つです。

重度脳性まひなどの障がいがある方のためにヨーロッパで考案され、世界の約60の国と地域で行われています。



ボッチャ交流会

三重県の取組

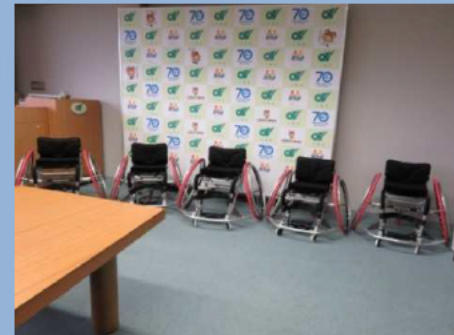
全国障害者スポーツ大会に向けた準備

- 障がい者スポーツを支える人づくり
障がい者スポーツ指導員やトレーナーなどの育成
- 選手の練習環境の整備
競技用具や練習場所(県身体障害者総合福祉センター)の整備
- 選手の活動支援
競技大会への参加旅費の支援
- 体験会や啓発の実施
小中学校や特別支援学校等での体験会の開催

国内外で活躍できる選手の発掘・育成

- 身体障がい者スポーツ選手の発掘・育成
理学療法士、義肢装具士、スポーツ医、管理栄養士などと連携
恩田竜二 選手(車椅子フェンシング 脊髄損傷 45歳)
岡田和也 選手(射撃 右上腕切断 48歳) など
- 東京オリンピック・パラリンピックキャンプ地誘致
国内競技団体の合宿や大規模大会の誘致
水泳・ボッチャ・卓球・ゴールボールの合宿を実施
平成29年度ボッチャ国際大会の開催
平成31年度ジャパンオープンパラ卓球選手権大会の開催
その他日本選手権などの大会の開催を誘致

競技用具の整備



陸上競技用車いすの購入 バスケットボール用車いすの寄付

国内競技団体の合宿



視覚障がい者の水泳強化練習



三重県選手と日本代表選手とのボッチャ合同練習



車いす専用卓球台での卓球強化練習



ゴールボール(視覚障がい者)の強化練習

ボッチャ国際大会（アジア・オセアニア地区のオープン大会）の開催

1 大会内容

(1) 大会名 BISFed 2018 Ise Boccia Regional Open

(2) 会期 平成30年3月16日（金）開会式
同月17日（土）～21日（水・祝）競技

(3) 会場 三重県営サンアリーナ（伊勢市朝熊町字鴨谷4383-4）

(4) 規模 Regional Open Event（アジア・オセアニア地区のオープン大会）
選手約80名 関係者含む計約300人（約10か国・地域から参加見込）
※アジア・オセアニア地区 17か国・地域

オーストラリア、バーレーン、中国、チャイニーズタイペイ、香港、
インド、イラン、イラク、日本、韓国、クウェート、マカオ、
マレーシア、ニュージーランド、シンガポール、タイ、UAE

(5) 主催者 一般社団法人日本ボッチャ協会

※ BISFed : Boccia International Sports Federation（国際ボッチャ競技連盟）



2 大会開催に向けた本県の役割

主催者である日本ボッチャ協会と協力し、広報や会場での支援を行います。

- ・ 宿泊施設への協力依頼
- ・ 交通関係事業者への協力依頼
- ・ 外国語通訳者への協力依頼
- ・ ボランティアの募集
- ・ ボッチャの普及・啓発や県民への理解の促進、都市部でのPRの実施